

令和元年度国民保護共同図上訓練の実施について

令和元年度に国（内閣官房・消防庁）と富山県、氷見市が共同して実施する国民保護図上訓練の概要を、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

1 実施日時

令和2年2月7日（金）13:00～16:00

2 訓練実施場所

富山県庁4階大会議室及び4階大ホール
氷見市役所2階201災害対策室及び3階301会議室

3 想定

氷見市ふれあいスポーツセンター及びいきいき元気館において、同時爆破テロが発生し、多数の負傷者が発生する。

その後、テログループは2組に分かれて逃走、1組は爆発物等を所持し、同市内の氷見市立図書館に人質をとり、立てこもる。もう1組は、小舟により唐島に上陸、釣人を人質にとり、島を占拠する。

4 主な訓練項目

- (1) 初動対処（被災情報の収集・伝達、応急対策、救出・救護についての連絡調整など）
- (2) 緊急対処事態対策本部の設置・運営
- (3) 国及び関係機関等との連携・調整

5 参加機関

内閣官房、消防庁、陸上自衛隊（第14普通科連隊、第382施設中隊）、海上自衛隊舞鶴地方総監部、航空自衛隊第6航空団、自衛隊富山地方協力本部、海上保安庁伏木海上保安部、国土地理院北陸地方測量部、北陸総合通信局、富山県、富山県警察本部、氷見市、氷見市消防本部、西日本旅客鉄道株式会社、加越能バス株式会社、日本赤十字社富山県支部、社会福祉法人白寿会、富山県内医療機関（DMAT指定病院）
富山県内全市町村（※情報伝達訓練に参加）